

新潟県の金融経済動向

【基調判断】

県内景気は、回復が緩やかになっている。

輸出は弱めの動きとなっている。設備投資は増加している。個人消費は、消費税率引き上げなどによる振れを伴いつつ、緩やかに回復している。公共投資は持ち直している。住宅投資は横ばい圏内で推移している。

生産は弱めの動きとなっている。企業収益は幾分減少している。企業の業況感は悪化した。この間、雇用・所得環境をみると、労働需給は引き締まった状態が続いており、雇用者所得は緩やかに増加している。

【前回からの変更項目】

	今回（12月13日公表）	前回（11月5日公表）
全 体	回復が緩やかになっている。	輸出・生産に弱さがみられるものの、内需は堅調を維持しており、回復を続けている。
個人消費	消費税率引き上げなどによる振れを伴いつつ、緩やかに回復している。	緩やかに回復している。
企業収益	幾分減少している。	頭打ち感がみられる。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

951-8622 新潟市中央区寄居町 344 番地

TEL : 025-222-3103 FAX : 025-227-1136

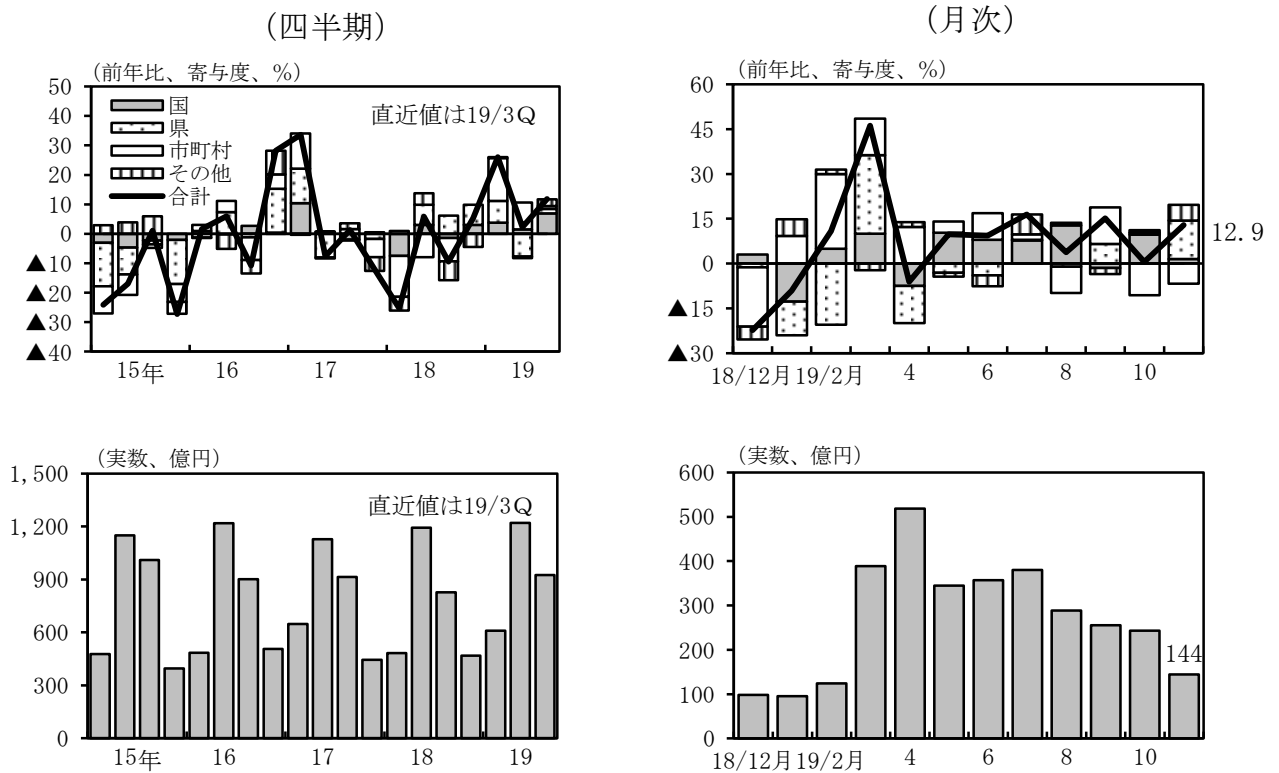
ホームページアドレス : <http://www3.boj.or.jp/niigata/>

1. 実体経済

公共投資は持ち直している。

2019年11月の県内の公共工事請負金額は、県や国などでの発注増加により、前年を上回った。

[公共工事請負金額] (前年比・実数)



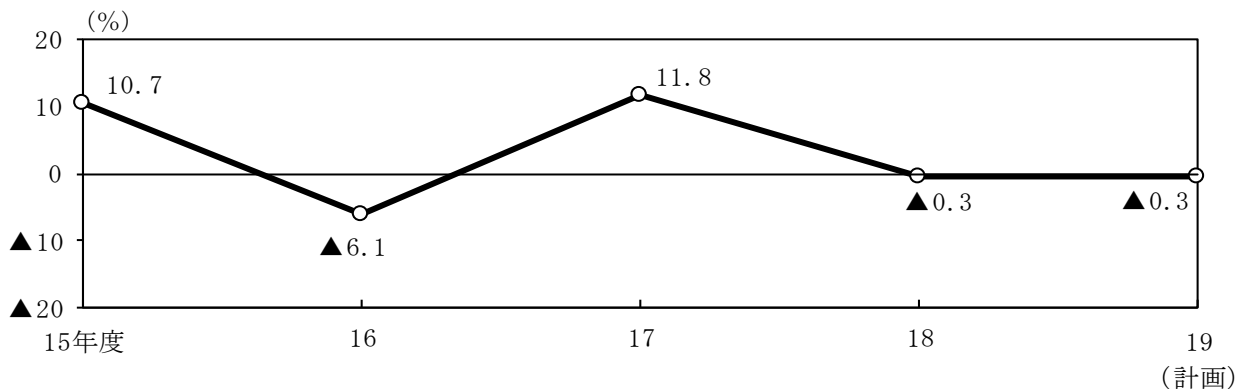
出所：東日本建設業保証(株)新潟支店

輸出は弱めの動きとなっている。

最近の動向を業種別にみると、化学は高水準で推移している。金属製品（作業工具）は幾分水準を切り下げた状態で推移している。一般機械は鈍化している。輸送用機械は弱めの動きとなっている。電気機械は弱い動きが続いている。

2019年12月短観（製造業）では、2019年度は前年を下回る計画である。

[短観・輸出（製造業）] (前年比)



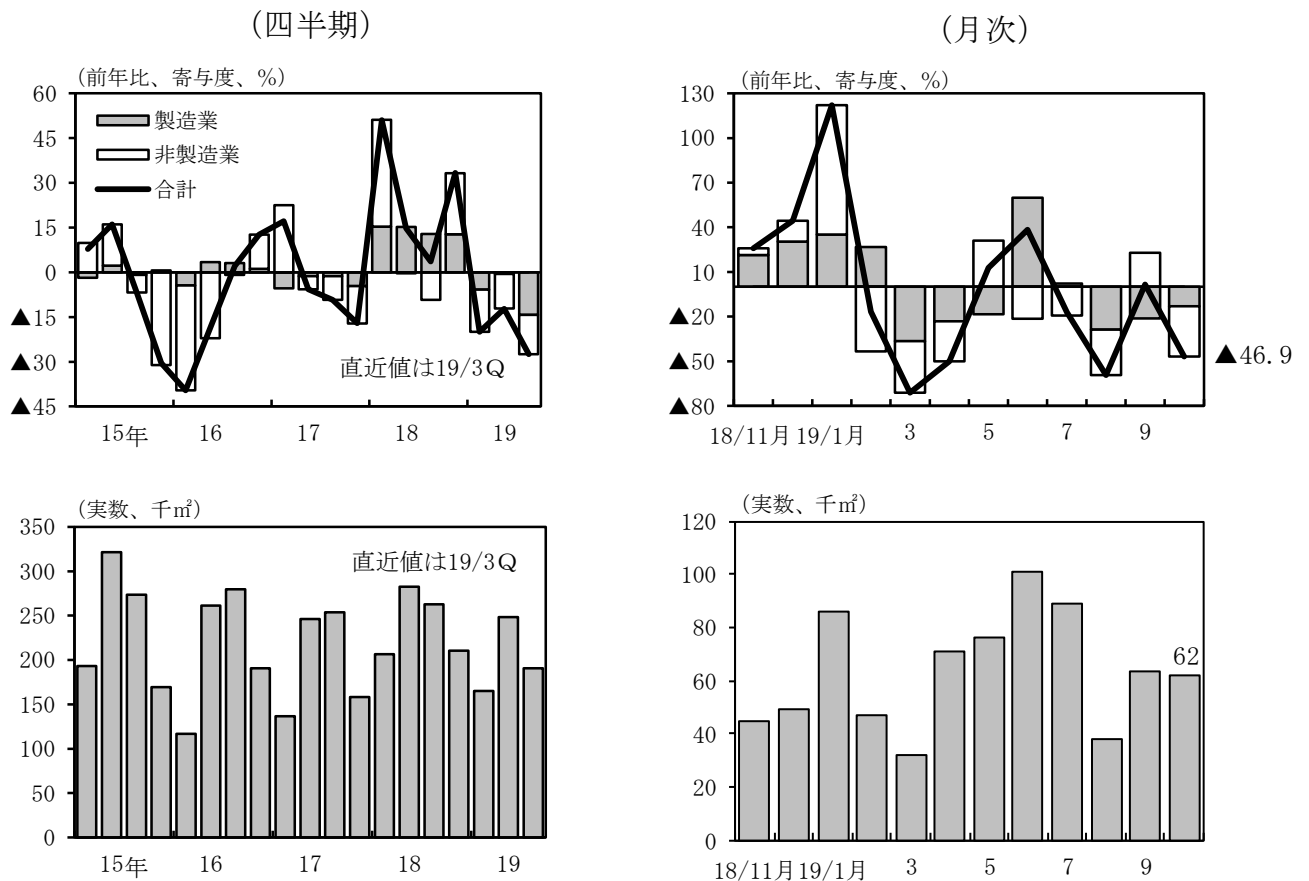
出所：日本銀行新潟支店

設備投資は増加している。

2019年10月の県内の建築着工床面積（非居住用）は、前年を下回った。

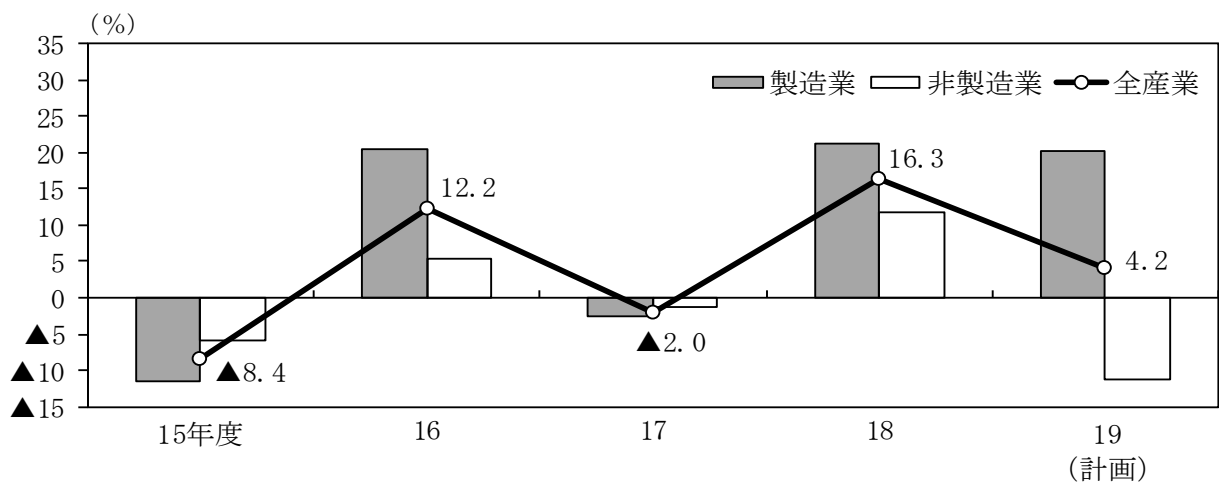
2019年12月短観では、2019年度は前年を上回る計画である。

[建築着工床面積（非居住用）]（前年比・実数）



出所：国土交通省

[短観・設備投資]（前年比）



出所：日本銀行新潟支店

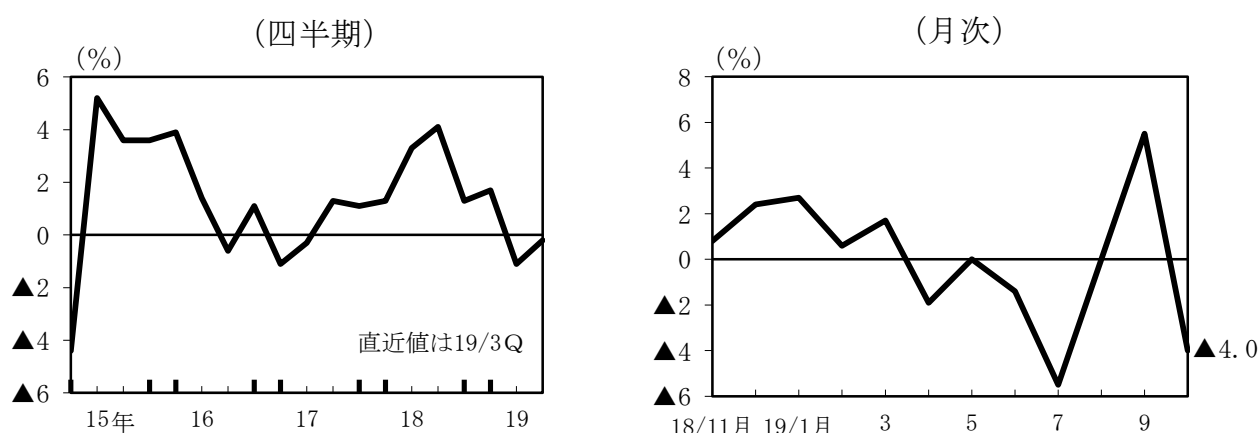
個人消費は、消費税率引き上げなどによる振れを伴いつつ、緩やかに回復している。

2019年10月の百貨店・スーパー販売額は、前年を下回った。食料品は堅調に推移したものの、衣料品は弱めの動きとなった。

2019年11月の乗用車の新車登録・届出台数は、前年を下回った。家電販売額は回復している。

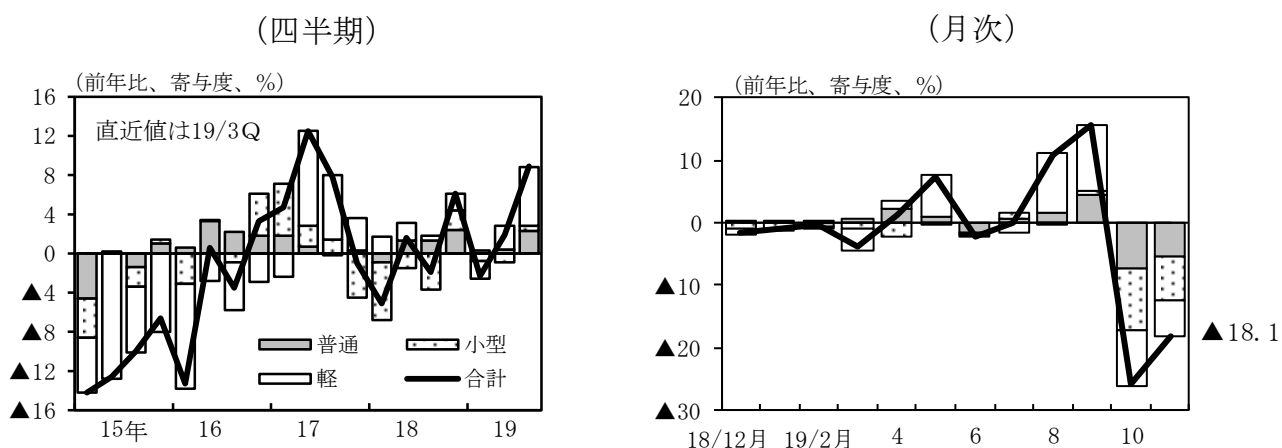
旅行取扱高は弱めの動きとなっている。

[百貨店・スーパー販売額] (前年比)



出所：経済産業省

[乗用車新車登録・届出台数] (前年比)

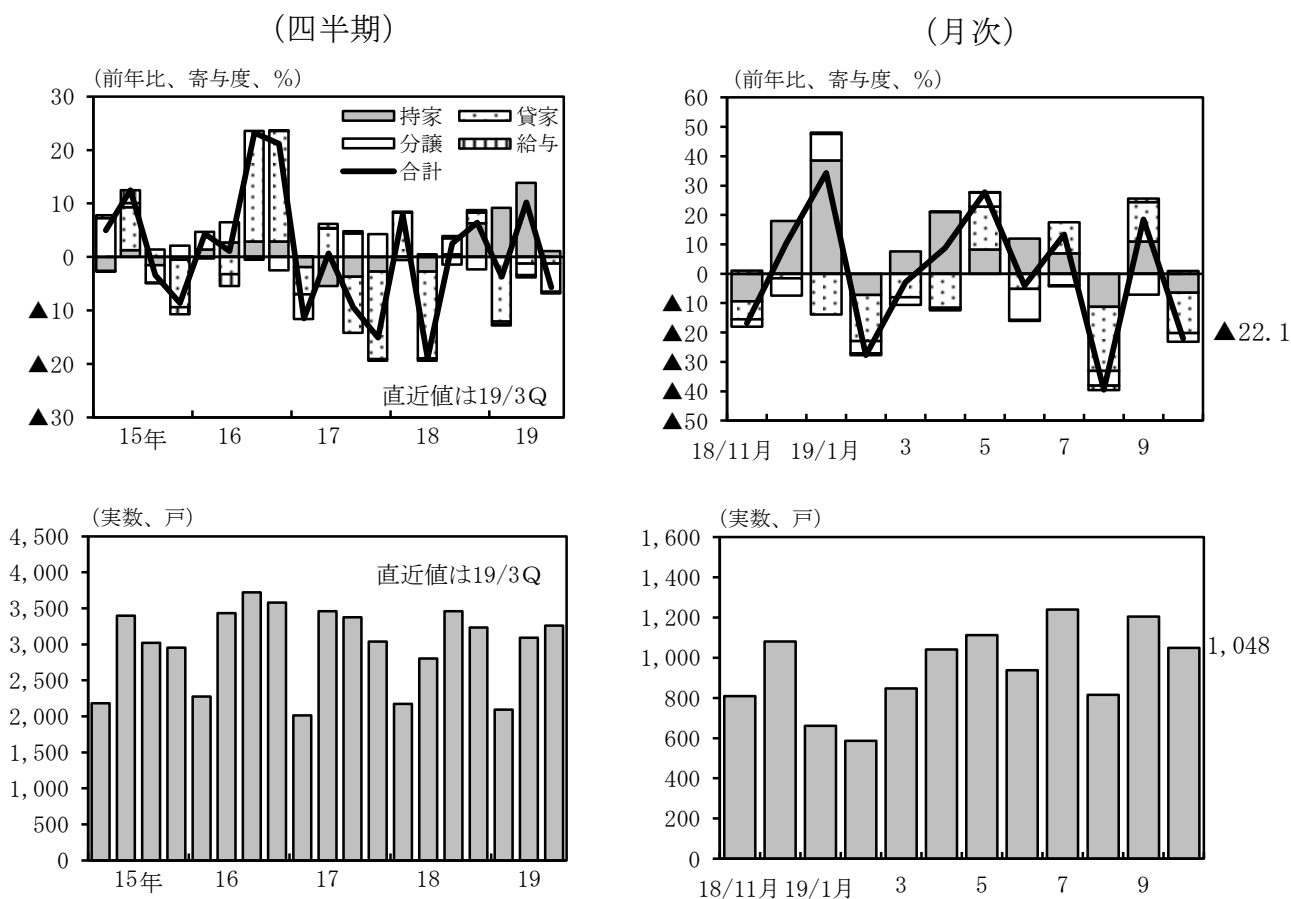


出所：新潟運輸支局

住宅投資は横ばい圏内で推移している。

2019年10月の県内の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも減少したため、前年を下回った。

[新設住宅着工戸数] (前年比・実数)



出所：国土交通省

生産は弱めの動きとなっている。

食料品（米菓、練り製品）は、持ち直している。

電子部品・デバイスは、弱い動きが続いている。

一般機械（建設機械、工作機械、産業機械）は、鈍化している。

金属製品（作業工具）は、幾分水準を切り下げた状態で推移している。

化学は、高水準で推移している。

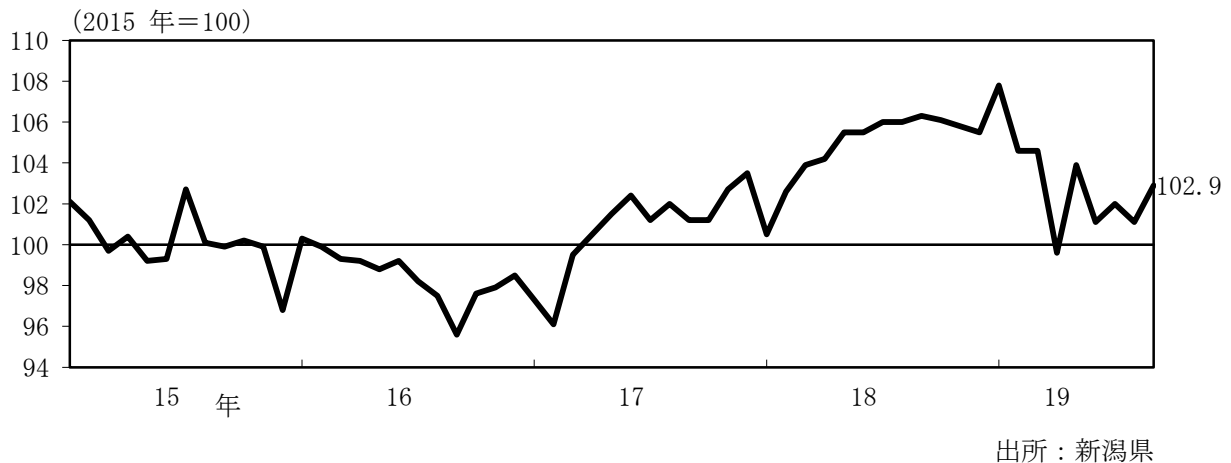
輸送用機械（自動車関連部品）は、弱めの動きとなっている。

鉄鋼は、横ばい圏内で推移している。

繊維は、低調な生産を続けている。

なお、2019年9月の県内の鉱工業生産指数は、前月比上昇した（季調済前月比+1.8%）。

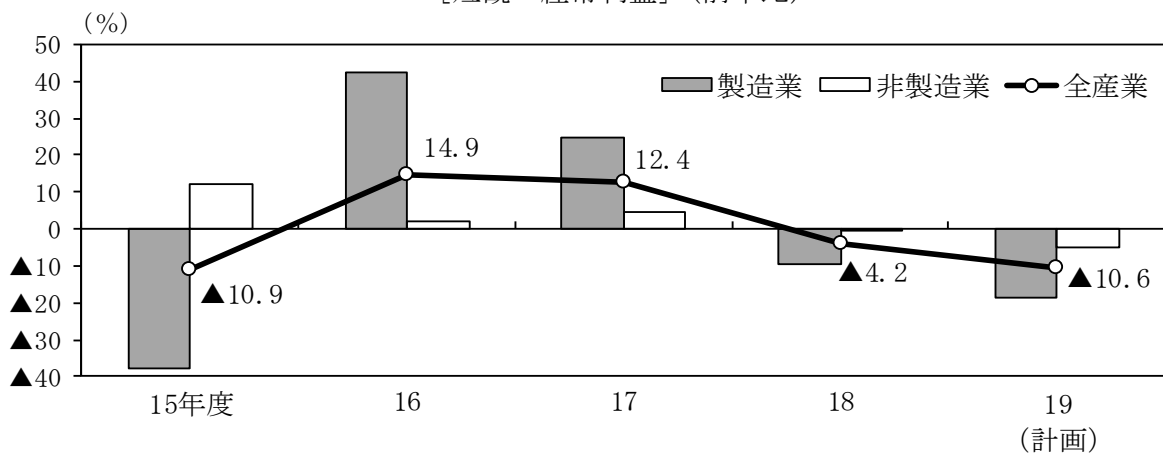
[鉱工業生産指数]（月次・季節調整値）



企業収益は幾分減少している。

2019年12月短観では、2019年度の経常利益は減益の計画である。

[短観・経常利益]（前年比）

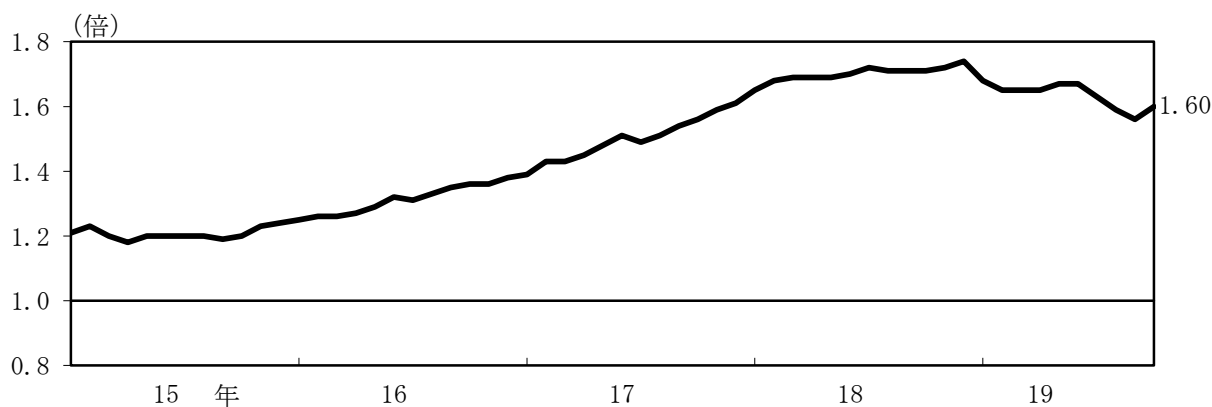


雇用・所得環境をみると、労働需給は引き締まった状態が続いており、雇用者所得は緩やかに増加している。

2019年10月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月を上回った。求人数は前月から増加し、求職者数は前月から減少した。

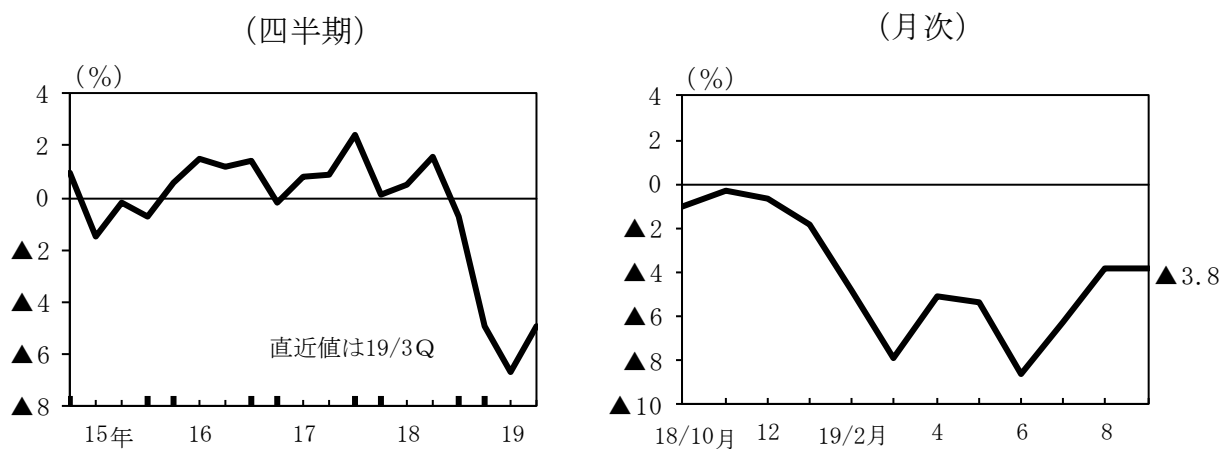
この間、2019年9月の現金給与総額は、前年を下回った。

[有効求人倍率]（月次・季節調整値）



出所：新潟労働局

[現金給与総額]（前年比）



出所：新潟県

企業の業況感は悪化した。

2019年12月短観の業況判断D. I. は、「悪い」超幅が拡大した。

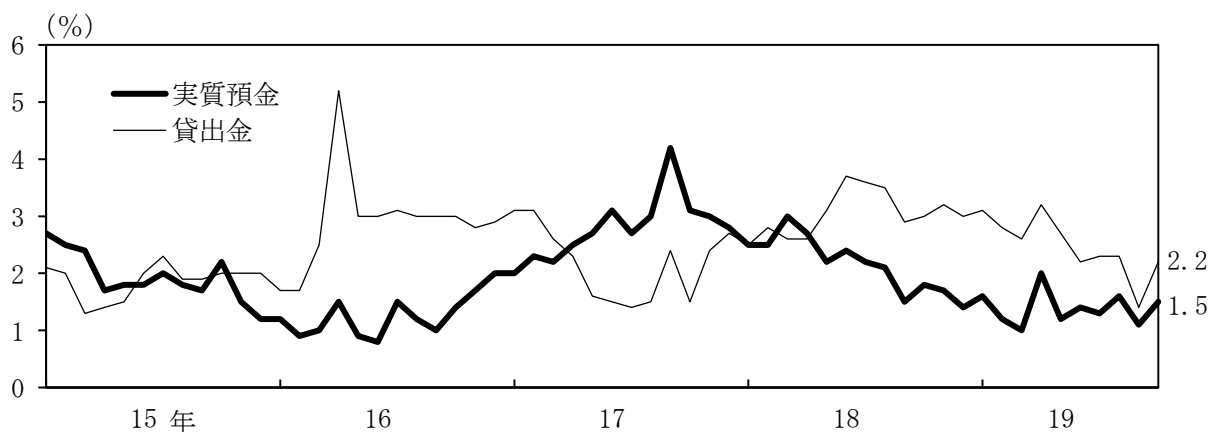
製造業は、内外需要の低迷や原材料価格上昇による利幅縮小などから、「悪い」超幅が拡大した。非製造業は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や、受注の伸び悩みなどから、「悪い」超に転化した。

2. 金融

預金、貸出金ともに増加している。

2019年10月の県内金融機関の預金は、公金預金で前年を下回った一方、個人預金、法人預金で前年を上回り、全体でも前年を上回った。また、貸出金は、法人向けで前年を下回った一方、個人向け、地公体向けで前年を上回り、全体でも前年を上回った。

[預金・貸出金残高] (月次・前年比)

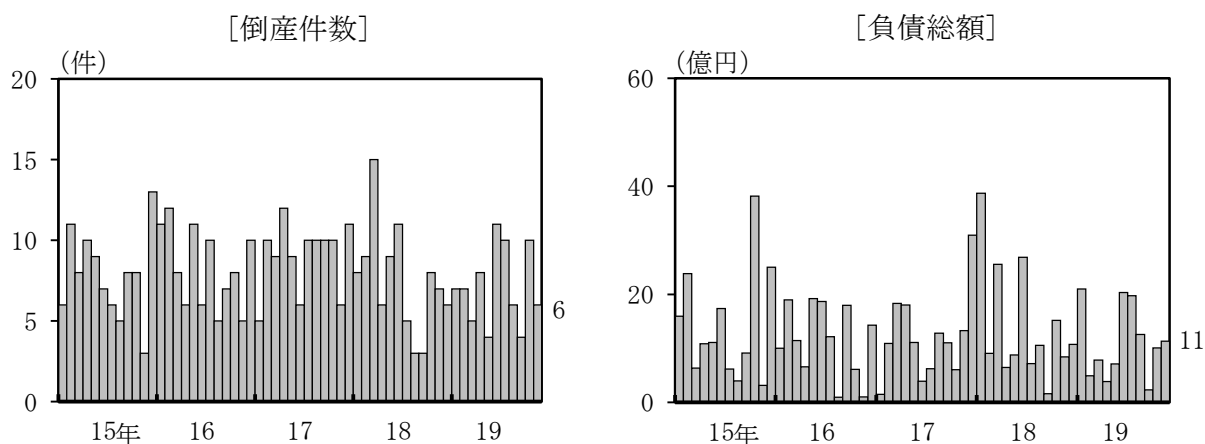


出所：日本銀行新潟支店

企業倒産は、件数は前年を下回ったが、負債総額は前年を上回った。

2019年11月の県内企業倒産は、件数は前年を下回ったが、負債総額は前年を上回った。

[倒産] (月次・実数)



出所：(株)東京商工リサーチ新潟支店

以上